

多文化共生 CAFE とは？

日本人と外国人が会話と共同作業で「交流」を行うワークショップです。



# 多文化共生 CAFE

## 1st Season Extra

### お米料理のレシピを考案しよう！

日本人と外国人が集まり、メインテーマ「お米」について、参加者同士がディスカッションし、江戸時代に現新宿御苑を中心に栽培が盛んだった「内藤とうがらし」を少しでもどこかに使ったお米料理のレシピを考案します。色々な方と交流しながら新宿発の独自レシピを作ってみませんか？

1回目 11/30(土) どんな米料理を作りたいか？(座学+会話)

2回目 12/14(土) 考案したレシピを実験的に作ろう！(調理+会話)



内藤とうがらしとは、江戸時代に現在の東京周辺で栽培されていたトウガラシの1種。いわゆる江戸野菜の1つにも数えられる。明治以降は東京の都市化に伴い栽培されなくなっていたが、消滅品種とはならず現在復活プロジェクトも進行中である。

3回目 1/18(土) 改良を重ねてレシピにしよう！(調理+会話)

4回目 2/8(土) 完成品を食べ比べよう！(調理+会話)

★チラシ裏の募集要項をお読みいただき、専用申込用紙に記入のうえ FAX、郵送またはメールに添付してお申し込みください。

お問合せ/お申込：

〒160-0022 新宿区新宿 6-14-1

新宿文化センター内 文化交流課「多文化共生 CAFE 係」

Tel : 03-3350-1141 Fax : 03-3350-4839

E-mail : bunka@regasu-shinjuku.or.jp

HP : <http://www.regasu-shinjuku.or.jp>



# 応募要項

## 1. ワークショップ内容（予定）

1回目（11月30日） どんな米料理を作りたいか？（ディスカッション）

2回目（12月14日） 考案したレシピを実験的に作ろう！（調理と会話）

3回目（1月18日） 改良を重ねてレシピにしよう！（調理と会話）

4回目（2月8日） 完成品を食べ比べよう！（調理と会話）

※本事業は、外国の方と交流し多文化共生に寄与するため実施するものです。  
外国の方とテーマをもって会話等による交流をしたい方を募集いたします。

## 2. 開催日時：平成25年11月30日（土）～平成26年2月8日（土）まで 全4回。 各回11時～14時くらいまで

## 3. 会場：①新宿文化センター ②③④四谷地域センター

## 4. 申込み条件：以下の要件を全て満たす方

(1) 国際交流・多文化共生に興味関心があり、外国の方と楽しく交流したい  
15歳以上の方（中学生は不可）

(2) 当ワークショップで主体的に活動できる方

(3) 他人との協調性が保てる方

## 5. 応募方法

参加申込書に必要事項を記入のうえ、新宿文化センターへEメール、FAX、  
郵送、直接持参のいずれかでお申し込みください。

平成25年10月31日（木）必着。

## 6. 募集

募集人数は日本人が10人程度、外国人は20名程度の予定です。

応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。当落については、11月上旬頃  
にご連絡いたします。

## 7. 参加料

2,200円（全4回分。材料実費分およびお茶代を含みます）。

入金方法は当選者に別途お知らせいたします。



# 【あなたの作りたいお米の料理と自己PR】

あなたの作りたいお米の料理、国際交流につながるレシピ、国際交流や多文化共生についての関心、参加への意気込み、あなたのイメージする国際交流のあり方などをお書きください。

きりとり線

※なお、自己PR文の内容は選考の参考にする場合があります。予めご了承ください。

※通訳は必要ですか？

Do you need Interpreter?

- はい/Yes (言語/Language : )
- いいえ/No